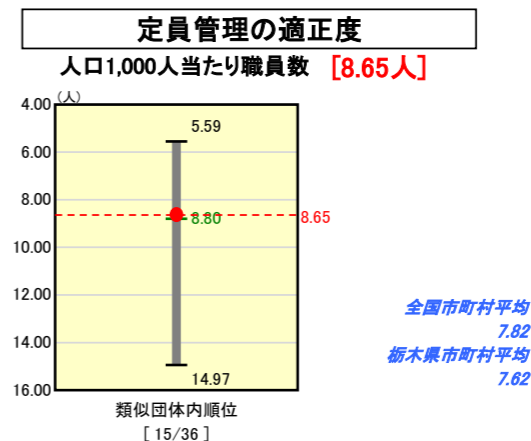
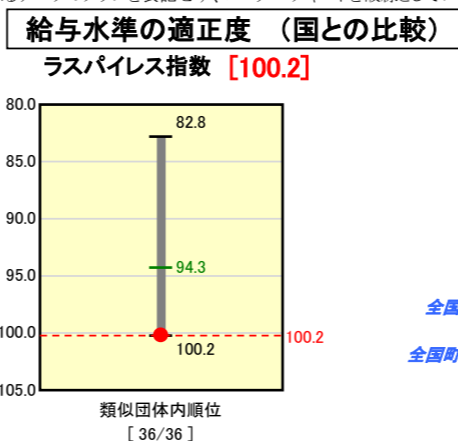
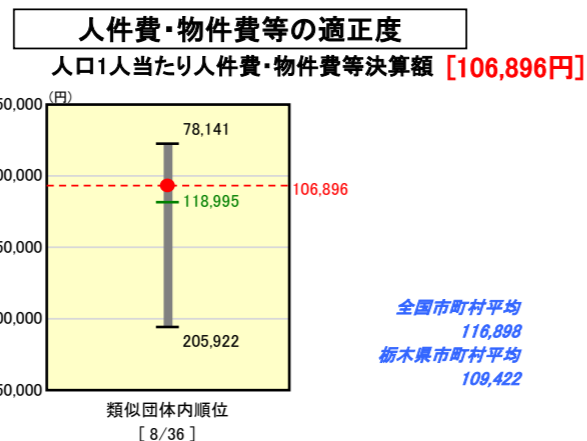
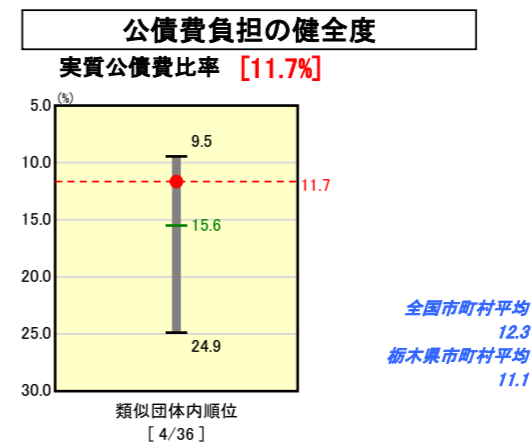
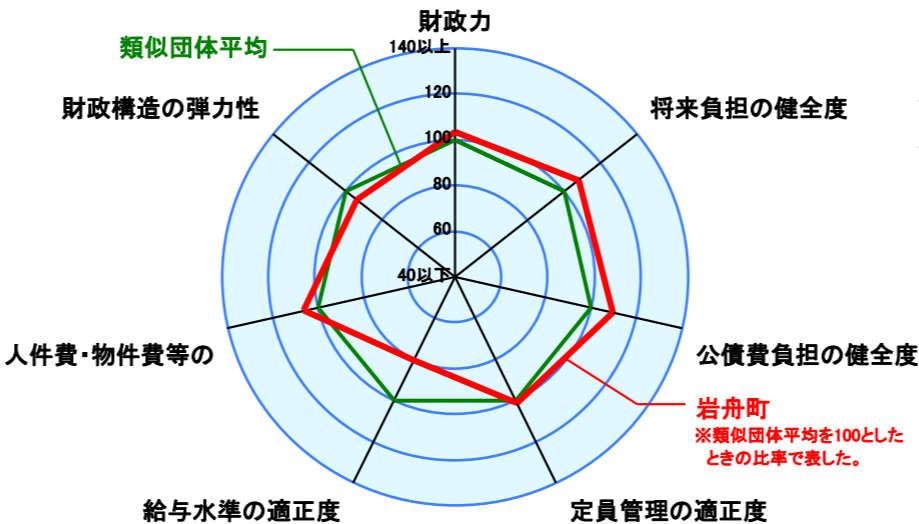
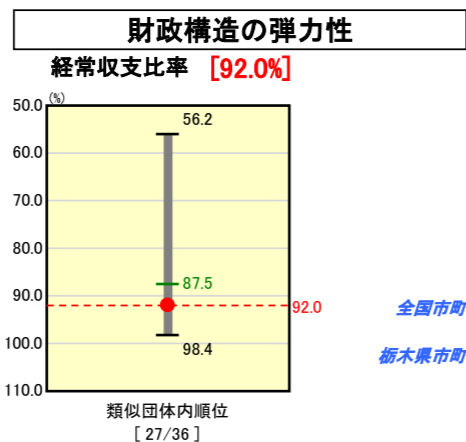
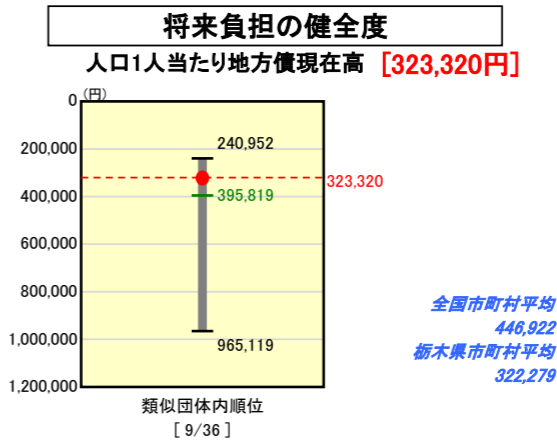
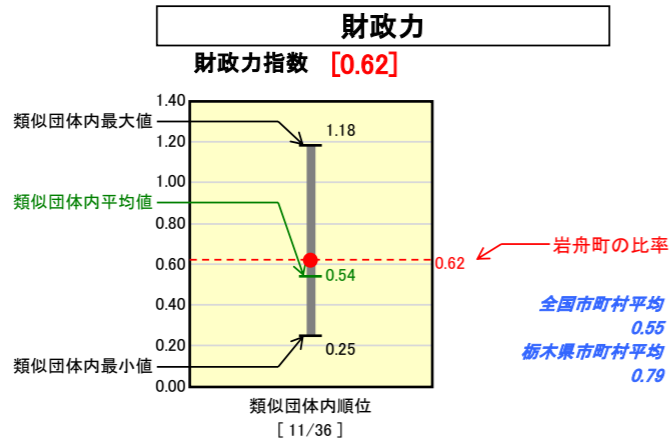


市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

栃木県 岩舟町

人口	18,722 人(H20.3.31現在)
面積	46.74 km ²
歳入総額	5,204,321 千円
歳出総額	4,930,890 千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
※平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
※ラスパイレ指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。

※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

- 財政力指数**
ここ3年間は、H17:0.61、H18:0.62、H19:0.62と推移して、H19は類似団体平均0.54を0.08上回っている。今後、景気の落ち込み等による税収減が想定されるため、徴収率の更なる向上に努める。
- 経常収支比率**
92.0%で類似団体平均87.5%を4.5%下回っている。人件費に係るものが34.9%と高い水準にあるため、今後5年間で10人程度の職員数の削減を目指す。公債費・他会計の繰入金等は増加見込みのため、他の経常経費(物件費・補助費等)の更なる削減に努める。
- ラスパイレ指数**
類似団体内最下位の100.2%となっており、類似団体平均を5.9%下回っている。平成18年度に組織機構改革(12課2局2室を11課2局2室)、給与構造改革(給料表8級制から6級制)を併せて実施し、適正化に努める。

- 実質公債費比率**
11.7%で類似団体平均15.6%を3.9%上回っている。平成23～25年度の公債費は19年度と比べて7,000万円～1億4,000万円程度増加する見込みであるため、借換債の発行(23年度分:1億4,200万円、24年度分:1億9,820万円、25年度分:1億5,900万円)を検討して償還額の平準化・比率の急激な上昇の抑制に努める。
- 人口1人当たり地方債現在高**
平成18年度以降、建設事業債の発行を抑制しており類似団体平均を72,499円上回っている。平成21年度以降予定している借入額(義務教育施設の耐震工事等)を加味しても、毎年、償還額が借入額を上回る予定なので今後も残高は減少していく予定である。
- 人口1,000人当たり職員数**
8.65人で類似団体平均8.80人とほぼ同じである。今後の職員数の削減により平成25年度には1,000人当たり職員数7人台を目指す。
- 人口1人当たり人件費・物件費**
106,896円で類似団体平均を12,099円上回っている。今後も健康福祉センターの管理を指定管理者へ委託する等してコストの削減を図る。